

この本の見方

5人の女性たちの伝記を生年順に掲載しています。



タイトルのページ

伝記を読み、考えてみよう

その人物に関するテーマを解説しています。

その人物の伝記や著書、記念館などを紹介しています。

46

45

38

37

30

29	22	21	14	13	6	5	4	2	
荻野吟子 1851—1913年 志をつらぬき日本初の女性医師となつた ハンセン病と生きがいについて考え方続けた	猿橋勝子 1920—2007年 アメリカで証明した核実験の被害	神谷美恵子 1914—1979年 ハンセン病と隔離の歴史 核兵器の恐ろしさを科学的に証明した	木沢富美子 1938—2019年 性別をこえて物理の発展につくした 物理学ってどんな学問?	向井千秋 1952年 医師からアジア人初の女性宇宙飛行士となつた 宇宙空間は体がうくだけじゃない	荻野吟子 1914—1979年 ハンセン病と隔離の歴史 核兵器の恐ろしさを科学的に証明した	猿橋勝子 1920—2007年 アメリカで証明した核実験の被害	神谷美恵子 1914—1979年 ハンセン病と隔離の歴史 核兵器の恐ろしさを科学的に証明した	木沢富美子 1938—2019年 性別をこえて物理の発展につくした 物理学ってどんな学問?	向井千秋 1952年 医師からアジア人初の女性宇宙飛行士となつた 宇宙空間は体がうくだけじゃない

目次

この本を開いてくれたみなさんへ
「明治・大正・昭和時代の女性たち」

これがわたしの生きる道!

伝記

日本の女性たち

1 医療・科学の道を開いた

荻野吟子



医師

1851—1913年

志をつらぬき日本初の女性医師となつた

女性が学問にはげむことに偏見があった時代、病気の治療でつらい思いをしたことをきっかけに医師になることを志した荻野吟子。「女性だから」という理由で差別をされることはあってもあきらめず、困難を乗りこえ、日本初の女性医師となつた。

写真館のカメラの前に、「鹿鳴館スタイル」という西洋風のドレスに身をつつんだ女性がすわっていた。日本で初めて国家資格をもつ「女性医師」として認められた、荻野吟子である。

吟子が医師になることを決意したのは二十歳のころだったが、その夢がかなったのは三十四歳のときであつた。男性の医師があたりまえだった時代に、女性である吟子が医師になるのは、苦難の道であつた。

「いくつものかべを乗りこえ、わたしは日本初の女性医師になつた。この写真是その証。」

そんな思いを胸に、カメラを見つめた。

荻野吟子は一八五一年、俵瀬村（現在の埼玉県熊谷市俵瀬）の裕福な農家に生まれた。父は子どもたちの教育に熱心で、家に学者をまねいて、吟子の兄たちの勉強をみてもらつ



吟子の生家があつた地（埼玉県熊谷市俵瀬）。



むか 向井千秋



医師からアジア人初の女性宇宙飛行士となつた
宇 宙 飛 行 士
1952年—

子どものころからめざして医師になるも、「宇宙」という未知の世界にひかれ、前向きな気持ちを失わずに訓練にはげみ、アジア人女性として初めて宇宙へ飛び立った。



宇宙から見る地球には国境がなく、ひとつの美しくてはかない惑星だ。

十九世紀のころ、宇宙に人が行くのは「物語のなかのできごと」と思われていた。しかし、二十世紀になると科学技術が大きな進歩をとげ、アメリカとソ連が中心となつて宇宙開発が進められた。そして一九六一年、ソ連の宇宙飛行士ユーリイ・ガガーリンが人類で初めて宇宙飛行に成功したのだ。

あるとき千秋は、弟が同級生にからかわれているのに出くわした。病気で足に道具をつけている弟は、走つて遊ぶとき、いつもみんなに追いぬかされて笑われていた。

「弱い者いじめをするなんて許せない！」

千秋は、弟の同級生をやつつけて弟をかばつた。母から「自分がされていやなことを、絶対に人にしてはいけない」と教えられていた千秋にとつて、それは当然のことだった。このころから千秋は、「病気の人を助ける医師になりたい」と思うようになつた。



*1 ユーリイ・ガガーリン
ソ連の宇宙飛行士。
有人宇宙船「ポストーク1号」にて百八十分で地球を一周し、人類初めて宇宙飛行を成功させた。